

平成29、30年度 将来構想開始後の平塚市民病院の取組状況

年度	月	病床数	医師の主な増減	収益イベント・医療環境	将来構想の推進	整備事業、病院運営、地域医療連携
平成29 (2017)年度	4月	352床 (救命センター運用)	常勤救急科医師5名⇒3名		将来構想「平塚市民病院 Future Vision 2017-2025」開始	
	5月					第1回クロスミーティング(開業医との連携の会)開催(5/11)
	6月	349床(6/10~) (2館体制)			平成30年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	南館使用停止
	7月	361床(7/1~) (4AB運用)	常勤救急科医師3名⇒2名	救命救急入院料1算定開始 初診時保険外併用療養費1,710円⇒4,320円		クロスピッチ(開業医とのホットライン)導入 病院機能評価実施
	8月			総合入院体制加算2算定開始 DPC係数1.3633⇒1.407	平成29年度職員行動計画書作成	
	9月					
	10月		常勤呼吸器外科医師1名⇒0名			
	11月				第2回ワークショップ開催(11/18)	第1回市民健康講座開催(11/16)
	12月			心臓血管撮影装置稼働開始		
	1月			医療情報システムHW更新	平成30年度のキー・フレーズ発表	病院本発行(1/11) 広報専従担当配置
2月						
3月			常勤麻酔科医師4名⇒3名	病院フォーラム		第2、3回市民健康講座開催(3/15,22)
平成30 (2018)年度 (予定を含む)	4月		常勤麻酔科医師3名⇒2名 常勤救急科医師2名⇒4名 (うち1名兼務) 常勤呼吸器外科医師0名⇒1名 常勤救急科医師4名⇒5名 (うち1名兼務)	出退勤管理システム導入 診療報酬改定 DPC係数1.407⇒1.4875		
	5月				平成30年度職員行動計画書作成	第2回クロスミーティング(開業医との連携の会)開催(5/10)
	6月				平成31年度行動計画策定プロジェクトチーム発足	
	7月	386床(7/1~) (4A、4B独立)			職員定数638人に(609人から)	第4回市民健康講座開催(7/5) 玄関への50周年サイン設置(7/18)
	8月		常勤耳鼻咽喉科医師1名⇒0名 常勤麻酔科医師2名⇒1名	月の稼働額が初めて10億円を突破。		第5回市民健康講座開催(8/23)
	9月			上半期の救急搬送患者数が過去最高のペース:4,412件 上半期の入院診療単価:66,400円(約7%増) 上半期の手術件数:1,938件(約5%増) 上半期の放射線治療件数:3,532件(約20%増) 上半期の稼働額:56.8億円(約12%増)		第6、7、8回市民健康講座開催(9/6,13,27) 外来待合にピアノを設置。(9/26)
	10月			初診時保険外併用療養費4,320円⇒5,400円		市民病院50周年 ・50周年記念講演会(10/1) ・記念日特別メニュー提供(10/1) ・渡り廊下にギャラリー設置(10/1) ・パネル展示開催(当院地下1階) 東玄関、一般車、タクシーロータリー使用開始(10/1) 総合案内をコンシェルジュに名称変更(10/1)
	11月				第3回ワークショップ開催(11/10)	路線バスロータリー使用開始(11/1) <計画中>50周年パネル展示開催(於:市役所多目的ホール) 50周年記念シンポジウム開催(11/23) 50周年記念市民健康講座開催(11/8,29)
	12月					50周年記念市民健康講座開催(12/6)
	1月				平成31年度のキー・フレーズ発表	
2月						
3月					グランドオープン 50周年記念誌発行	